

# ユーザーズマニュアル

USB3.1 Gen2 RAID ケース (HDD 2 台用・10Gbps 対応)  
 型番：RS-EC32-U31R

第4.0版

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本紙は、本製品を正しく安全にお使いいただくための取り扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。ご使用前に必ず本紙をよくお読みください。また、お読みになった後も本紙は大切に保管してください。

※本文の記載内容(仕様、名称、画面など)はバージョンアップなどによって変更されている場合があります。

## ■ 内容物 (7点) をご確認ください

- ① 本体
  - ② USB3.1ケーブル Type-C to Type-A(Standard) 約100cm (10Gbps対応)
  - ③ USB3.1ケーブル Type-C to Type-C 約100cm (10Gbps対応)
  - ④ ACアダプター
  - ⑤ HDD 固定ネジ×2
  - ⑥ ユーザーズマニュアル (本紙)
  - ⑦ 保証書
- 不足がある場合は、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

## ■ 動作環境

- 対応パソコン USB Type-A(Standard)、もしくは Type-C ポートを装備した以下の機種  
 ・ USB Type-A(Standard)ポートを装備した Windows PC/Mac  
 ・ USB Type-C ポートを装備した Windows PC/Mac
- 対応OS 32ビット /64ビット両対応  
 各 OS の最新バージョンにアップデートしてご使用ください  
 ・ Windows 10  
 ・ Windows 8.1  
 ・ Windows 7(USB Type-A 接続のみ対応)  
 ※Windows 7 は UAS モードをサポートしていません。  
 ・ macOS 10.12.x  
 ・ Mac OS X 10.11.x  
 ・ Mac OS X 10.10.x(USB Type-A 接続のみ対応)
- 対応デバイス 3.5 インチ SATA HDD  
 2.5 インチ SATA HDD/SSD/SSHD  
 ※2.5 インチデバイスを装着するには、SA25-RC1-BKX(9.5mm厚までのデバイスに対応)など、3.5 インチ HDD と同じ位置に SATA コネクタがある 3.5 インチ変換アダプターが必要です。

最新情報は弊社ホームページをご参照ください。 <https://www.ratocsystems.com/>

## ■ 使用できるRAIDモード

- RAID1 (ミラーリング)  
 2台のハードディスクへ同時に書き込みをおこない、保存と同時にバックアップを作成します。ディスク故障時は、電源をOFFすることなく正常ディスクに交換でき、自動的にリビルドを開始します。  
 ※リビルド中も、正常HDDにアクセスしてデータの読み書きをおこなうことができます。
- RAID0 (ストライピング)  
 2台の同容量HDDを、1台の高速・大容量HDDとして使用できます。
- JBOD (スパンニング)  
 2台のHDDをまとめて、1台の大容量HDDとして使用できます。
- SINGLE (HDD個別使用)  
 2台のHDDを異なるドライブとして使用できます。1台のみ装着することも可能です。

## ■ 使用上の注意

- ・ USB3.1 Gen2(10Gbps)のパフォーマンスを最大限に発揮するには、USB3.1 Gen2(10Gbps)対応のインターフェイスに接続する必要があります。
- ・ 2.5インチデバイスを接続するには、SA25-RC1-BKX(9.5mm厚までのデバイスに対応)など、3.5インチHDDと同じ位置にSATAコネクタがある3.5インチ変換アダプターが必要です。
- ・ 各OSの最新バージョンにアップデートしてご使用ください。
- ・ Windows 7はUASモードをサポートしていません。
- ・ ASUS製パソコンなど、パソコンによってはUASモードへの設定変更が必要な場合があります。
- ・ 接続したHDDからのOS起動はできません。
- ・ HDDは添付していません。

# 1 取り付け・設定

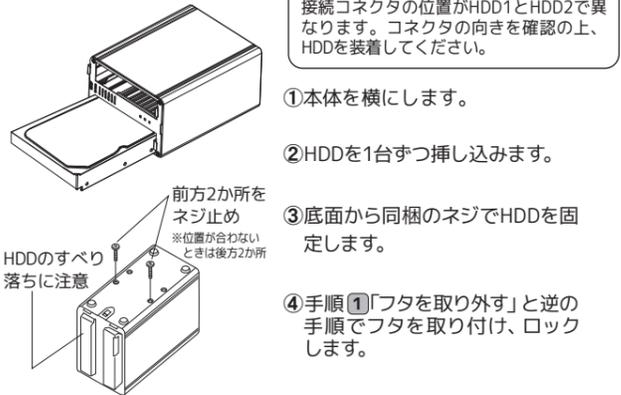
## 1 フタを取り外す

- ①底面のロックを解除します。
- ②本体前面のフタを取り外します。



## 2 HDDを取り付ける

- ①本体を横にします。
- ②HDDを1台ずつ挿し込みます。
- ③底面から同梱のネジでHDDを固定します。
- ④手順①「フタを取り外す」と逆の手順でフタを取り付け、ロックします。



## 3 DIPスイッチを設定する

- 本体背面にあるDIPスイッチを必要に応じて、ONまたはOFFに設定します。
- |         |   |                 |
|---------|---|-----------------|
| 1: ブザー  | HDDまたは本体が異常のとき、本体のブザーを鳴らす機能   | ON 有効<br>OFF 無効 |
| 2: 電源連動 | 通常は無効の状態で使用<br>※テレビに接続する場合のみ、有効に設定してください。<br>※無効の場合も、パソコンの電源OFF、スリープや休止モード時には、HDDのスピンドルダウンがおこなわれます。 | ON 有効<br>OFF 無効 |
- ※DIPスイッチの操作は、先の硬くて細いものを使用してください。  
 ※本製品の電源が入った状態でも設定は変更できます。

## 4 電源を入れる

- ①ACアダプターを接続します。
  - ②電源スイッチをONにします。
- 電源スイッチをONにすると、前面の電源LED (青)と背面の動作モードLED (橙) が点灯します。
- ※動作モードLEDは、出荷時設定ではSINGLEが点灯します。

## 「2. RAID の作成」に進んでください。

### ⚠ 注意：電源オフUSB充電機能対応のUSBポートには接続しない

電源プラグや稲妻( )などのマークが表示されていないUSBポートに接続してください。

「電源オフ USB 充電機能」は、パソコンの電源がオフ、もしくはスリープや休止状態のときでも、USB 充電に対応した周辺機器を充電できる機能です。ご使用のパソコンの本機能への対応や、対応 USB ポートの位置については、パソコンの説明書等でご確認ください。パソコンメーカーによっては、「パワーオフ USB 充電機能」「電源オフ USB チャージ機能」「Powershare 対応」「USB スリープアンドチャージ」などの名称で記載されています。

#### 【制限事項】

- 「電源オフ USB 充電機能」に対応した USB ポートに本製品を接続した状態でスリープから復帰すると、USB デバイスの取り外しと再認識がおこなわれるために、次の現象が発生することがあります。
  - 通知領域に、周辺機器を認識したことを知らせるメッセージが表示される
  - 「自動再生」が表示される
  - 本製品に割り当てられたドライブ名が変わる
  - 連携しているアプリまたはソフトウェアが起動する
 なお、現象が発生しても本製品やデータが破損することはありません。スリープからの復帰時、必ず、本製品が再認識したこと([コンピュータ]や[マイコンピュータ]に表示されていること)を確認のうえ、コピーや移動の再開操作をおこなってください。

# 2 RAID の作成

RAID作成方法は次の2通りあります。

## 方法1) 本体の動作モード選択ボタンでRAIDを作成する

### 1 RAIDを作成する

- ⚠ 注意 RAID 作成時、ハードディスクに保存されているデータは削除されます。
- この操作は、USBケーブルを接続していない状態で始めてください。
- ①本体の電源を入れたら、動作モード LED がすべて点灯するまで、動作モード選択ボタンを長押し (3秒以上)します。
- ②動作モード選択ボタンを押し、動作モードを選択します。  
 ※1回押すごとに「SINGLE → JBOD → RAID 0 → RAID 1 → SINGLE → ...」の順で点灯します。
- ③再度、動作モード選択ボタンを長押し(3秒以上)すると、RAID が作成され、該当の動作モード LED が点灯します。

### 2 パソコンに接続し、HDDをフォーマットする

- ①パソコンの電源をONにします。
- ②本体を USB ケーブル(添付品)で接続します。  
 接続すると自動的にドライバーがインストールされ、パソコンに認識されます。
- ③ご使用のOSでHDDをフォーマットします。  
 ※フォーマット手順は裏面をご参照ください。

以上で、使用できます。

## 方法2) RATOC RAID監視マネージャーでRAIDを作成する

詳しい操作手順は、右記URLよりマニュアルをダウンロードしてご参照ください。

- ⚠ 注意 RAID 作成時、ハードディスクに保存されているデータは削除されます。
- ①「RATOC RAID監視マネージャー」を入手しインストールします。  
 ※ダウンロードページURLは右記をご参照ください。
- ②本体を USB ケーブル(添付品)でパソコンに接続します。
- ③RATOC RAID監視マネージャーを起動し、RAID 作成とHDDのフォーマットをおこないます。  
 ※Mac OSの場合、OSのディスクユーティリティでHDDのフォーマットをおこないます。

以上で、使用できます。

HDDが認識しないなどの場合、裏面の「トラブルシューティング」をご参照ください。

# 3 使い方 (安全な取り外し)

本体はパソコンの電源を入れたまま、取り外すことができます。(パソコンの電源を切ってから取り外す場合、以下の手順は不要です。)

## パソコンからの取り外し (安全な取り外し)

- ⚠ 注意
  - HDDにアクセス中は、取り外しをおこなわないでください。
  - スリープ/休止状態での取り外しはおこなわないでください。

## Windowsの場合

- ①タスクバーにあるハードウェアの安全な取り外しアイコンをクリックします。
- ※アイコン表示はご使用のOSによって異なります。
- ※アイコンが見当たらないときは、△ボタン (Windows8.1/7は△ボタン) をクリックし、隠れているインジケータを表示します。
- ②【USB3.1/Gen2 3.5inch HDD Caseの取り出し】を選択します。
- ③「安全に取り外すことができます。」のメッセージが表示されます。

## Mac OSの場合

- HDDのアイコンをゴミ箱に移動します。  
 ※アイコン表示はご使用の環境によって異なります。
- 取り外しができない場合は、裏面の「トラブルシューティング」をご参照ください。

## 本体電源のOFF

- ⚠ 注意  
 HDDにアクセス中は、本体電源をOFFにしないでください。

- ①本製品のリンク/アクセスLED (緑) が消灯していることを確認します。
- ②本体背面の電源スイッチをOFFにすると、電源が切れます。
- ③接続ケーブルを取り外します。

## RAID、省電力の管理ができる オリジナルソフトウェア「RATOC RAID監視マネージャー」

本製品(RS-EC32-U31R)では、下記のディスクマネージメント機能を使用できます。

- RAIDの作成・管理
- S.M.A.R.T.情報の表示
- ログ情報の表示・保存
- 省エネ設定 (HDDスピンドルダウン設定)
- FAN制御設定
- 温度警告設定
- 異常時のメール通知 (Windowsのみ)

※弊社 RAID 製品(RS-EC32-U3R, RS-EC22-U3R, RS-EC32-U31R)共通のソフトウェアです。  
 ※RS-EC32-U31R で使用する場合、次の制限事項があります。  
 ・ディスクの暗号化、リビルド優先度の設定、手動リビルド、マスターディスクの変更機能は搭載されていないため、ソフトウェア上の機能は無効となります。  
 ・ログ情報は、アプリ起動中のイベントのみ記録されます。

ホームページからRATOC RAID監視マネージャーをダウンロード  
<https://www.ratocsystems.com/products/subpage/rsec32u31r.html>

# トラブルシューティング

## HDDが認識しません。

以下をご確認ください。

### 確認1 本体の電源 LED (青) は点灯していますか？

点灯している場合、いったん電源スイッチをOFFにしてからONにし、認識するかご確認ください。

### 確認2 USB ケーブルはしっかりと接続されていますか？

USBケーブルをパソコンのUSBポートから抜き、挿し直します。可能であれば、他のUSBポートに挿して認識するかご確認ください。

### 確認3 HDD は回転していますか？

起動時にHDDの回転音がきこえない場合、ケース内のSATA部が正しくセットされていない可能性があります。USBケーブルをパソコンから抜き、本体の電源を切り、コネクタの向きに注意してSATA部にしっかりと挿入してください。

### 確認4 HDD はフォーマットされていますか？

HDD がフォーマットされていない可能性があります。フォーマットをおこなってください。⇒「デバイスの確認とフォーマット」(右列)をご参照ください。

### 確認5 HDD を SATA インターフェイスに直接接続して認識しますか？ (デスクトップパソコンのみ)

上記すべてを確認しても認識されない場合は、SATAインターフェイスとHDDを直接接続して(本製品を経由しないで)、認識するかご確認ください。認識する場合は本製品が故障している可能性があります。「お問い合わせ ② 修理について」をご参照ください。

## 異常が発生しました。ブザーが鳴り、LED が赤点灯(または赤点滅)しています。

HDDまたはケースが故障している可能性があります。

### 確認1

DIPスイッチ「1: ブザー」をOFFにし、ブザーを停止します。

### 確認2

●HDDステータスLEDが点滅している場合  
リビルド中に、点滅している側のHDDが故障しました。本体のフタを取り外し、故障したHDDを交換してください。リビルドが開始されます。

※交換用 HDD は故障 HDD と同じメーカー型番あるいは大きな容量のものを用意してください。※ホットスワップ対応ですので、電源スイッチはONのままでHDDを交換できます。

●HDD ステータス LED が 1 つ点灯している場合  
点灯している側の HDD がケースに正しく装着されているか表面 1-②を参照にご確認ください。それでも改善されない場合は、HDD が故障している可能性があります。他の HDD に交換してご確認ください。

●HDD ステータス LED が 2 つとも点灯している場合  
ケースが故障している可能性があります。HDD がケースに正しく装着されているか表面 1-②を参照に確認しても改善されない場合は、修理をご依頼ください。「お問い合わせ ② 修理について」をご参照ください。

## 「ハードウェアの安全な取り外し」をしましたが、エラーが表示されて取り外しできません。

以下をご確認ください。

- アンチウィルス等ドライブを監視するソフトが常駐している場合、本製品を対象から外した後、取り外しをおこなってください。
- エクスプローラー、ディスクの管理等でドライブが表示されている場合、そのウィンドウを閉じてから取り外しをおこなってください。
- システム上のディスクキャッシュなどのバッファが残っている場合、取り外しはできません。

## リビルド中でも使えますか。

リビルド中でも、データへのアクセスが可能です。作業を停止することなく使用できます。

## デバイスの確認とフォーマット

⚠ 注意 フォーマットするとディスク上のデータはすべて消去されます。

### ◆ Windows の場合

#### 1 コンピューターの管理画面を開きます。

<Windows 10/8.1の場合>

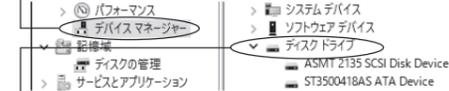
- ① デスクトップ画面で、Windowsキーを押しながらXキーを押します。
- ② 表示された一覧から【コンピューターの管理】をクリックします。

<Windows 7の場合>

- ①【コンピューター】を右クリックし、【管理】を選択します。  
※ユーザーアカウント制御のメッセージが表示された場合、【続行】をクリックしてください。

#### 2 デバイスマネージャーでドライブが認識されているか確認します。

##### ①【デバイスマネージャー】を選択します。



##### ②【ディスクドライブ】をダブルクリックします。

接続しているHDDが表示されている場合、接続機器は正しく認識されています。

#### 3 ディスクの管理でドライブをフォーマットします。

##### ①【ディスクの管理】を選択します。



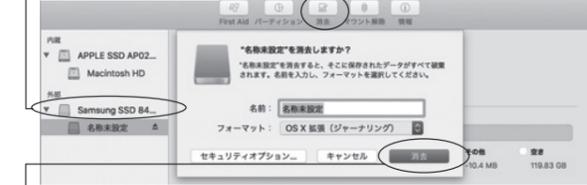
##### ②「未割り当て」のドライブをフォーマットします。

未割り当てのドライブを右クリックし、【新しいシンプルボリューム】を選択してフォーマットをおこないます。

### ◆ Mac OS の場合

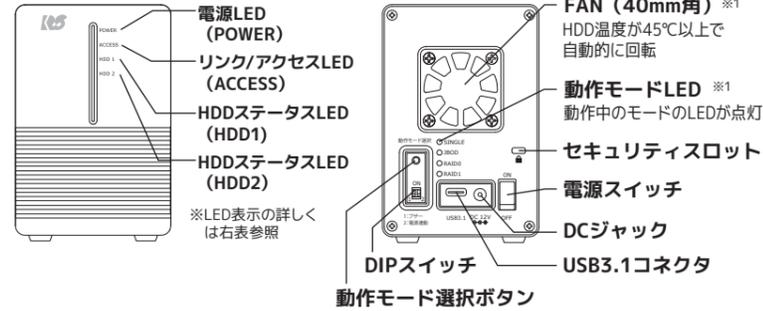
メニューバーから【移動】-【ユーティリティ】-【ディスクユーティリティ】を開き、ドライブをフォーマットします。

#### ①ドライブを選択します。



#### ③【消去】をクリックして、フォーマットします。

## ●本体



※1.「RATOC RAID 監視マネージャー」で設定を変更できます。

## 各部名称・LED

## ●LED

電源LED (青)	状態	
● 点灯	電源ON	
○ 消灯	電源OFF	
リンク/アクセスLED (緑)	状態	
● 点灯	正常認識	
★ 点滅	HDDアクセス、RAID作成/フォーマット中	
○ 消灯	パソコン電源OFF/スリープ/休止、ケーブル未接続	
HDDステータスLED (赤)	状態	ブザー
○ 消灯	正常動作	
★ 点滅	RAIDシステム準備中	
○ 消灯	RAID1モード時	HDD1リビルド中
○ 消灯		HDD2リビルド中
● 点灯	RAID1モード時	HDD1リビルド中断
○ 消灯		HDD2リビルド中断
● 点灯	HDD1異常/未装着	鳴動※2
○ 消灯		HDD2異常/未装着
● 点灯	RAIDシステム異常、HDD1及びHDD2異常/未接続	鳴動
● 点灯		動作モード設定中 (動作モード選択ボタンでの設定中)

※2. SINGLEモード時は鳴りません。

## ●お問い合わせ

ご提供いただいたお客様の個人情報、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。  
<https://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>

### ①本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際は、ご使用の環境や症状をできる限り具体的にお知らせください。  
ご質問に対する回答は、下記の営業時間内となります。ご質問の内容によりましては、弊社でのテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合もございますので、あらかじめご了承ください。  
**ラトックシステム株式会社 サポートセンター**

[TEL] 大阪:06-7670-5061 東京:03-5847-7604  
[FAX] 06-7670-5069  
【お問い合わせフォーム】 <https://www.ratocsystems.com/mail/support.html>

〒550-0015 大阪市西区南堀江1-18-4 Osaka Metro南堀江ビル 8F  
営業時間 月～金 10時～13時、14時～17時 土・日・祝・弊社指定休日除く  
※FAX/お問い合わせフォームは24時間受付

### ②修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本紙を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。なお、修理は部品修理ではなく、交換対応となることをご了承ください。修理に関してご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

<https://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

## ●安全にお使いいただくために

⚠ 警告 …人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定されます。

### ●本製品と添付品 (ACアダプター含む) の取り扱いについて

- 製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。
- 煙が出る、異臭や音が発生するなどの異常が発生したときは、ただちに電源を切り、すべての接続ケーブルを抜いたあと、弊社サポートセンターに連絡してください。

### ACアダプターの取り扱いについて

- 指定の製品以外に使用しないでください。
- 指定された電源電圧以外での使用やタコ足配線はしないでください。
- 雷が鳴り出したら本製品に触れないでください。
- コンセントから抜くときは電源コードを引っ張らないでください。
- 長時間使用しないときは本製品をコンセントから抜いてください。

⚠ 注意 …人が負傷を負う可能性および物的損害が想定されます。

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、強い磁気を帯びたものの近くでの使用・保管は避けてください。
- 本製品 (ソフトウェアを含む) は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのHDDや本製品に使用するHDD内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。HDDが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、十分注意して作業をおこなってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

### ●有寿命部品について

本製品に内蔵しているFANおよび本製品に添付しているACアダプターは有寿命部品です。使用時間の経過に伴って摩耗、劣化等が進行しますので、より長く安定してお使いいただくためには、一定の期間で交換が必要となります。有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境等により異なりますが、1日約8時間のご使用で約5年です。この期間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことや無償修理をお約束するものではありません。また、長時間連続使用等、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。

## ●一般仕様

名称	USB3.1 Gen2 RAID ケース(HDD 2 台用・10Gbps 対応)
型番	RS-EC32-U31R
対応パソコン	表面「対応パソコン」をご参照ください
対応OS	表面「対応OS」をご参照ください
対応デバイス	表面「対応デバイス」をご参照ください
対応ファイルシステム	Windows : exFAT, NTFS, FAT32 Mac OS : OS X 拡張, exFAT ※FAT32 をご使用の場合、4GB を超えるファイルは扱えません。
インターフェイス	USB 3.1 Specification Gen 2
接続コネクタ	対パソコン : USB Type-C 対デバイス : SATA シグナルコネクタ 7ピン, SATA 電源コネクタ 15ピン
転送レート (理論値)	対パソコン(USB) : SuperSpeed USB 10Gbps (USB 3.1 Gen 2) SuperSpeed USB 5Gbps (USB 3.1 Gen 1) High-speed 480Mbps
対ドライブ(SATA)	対ドライブ(SATA) : SATA 6.0Gbps, 3.0Gbps, 1.5Gbps
USB 転送方式	UAS(USB Attached SCSI)
RAID コントローラ	ASMedia ASM1352R
動作モード	本体背面の動作モード選択ボタン、もしくは RATOC RAID 監視マネージャー (弊社ホームページよりダウンロード提供)にて動作モードを選択します。 ●RAID1 (ミラーリング) ●RAIDO (ストライピング) ●JBOD (スパンニング) ●SINGLE (2 台の HDD を個別に認識) ※1台のみ装着することも可能
RAID1 機能	・ホットスワップ: HDD 障害発生時、パソコンや本製品の電源を OFF することなく HDD を交換可。 ・オートリビルド: HDD 交換後、自動的にリビルドを開始。
DIPスイッチ	1: ブザー設定 2: 電源連動設定
電源連動	通常は無効の状態で使用 ※テレビに接続する場合のみ、有効に設定してください。 ※有効の場合も、パソコンの電源 OFF、スリープや休止モード時には、HDD のスピンドルがオフになります。
ブザー通知	HDD 異常 / RAID システム異常の検出時にブザーで通知
セキュリティスロット	本体背面に搭載
複数台接続	1 台のパソコンに本製品を複数台接続して使用可
電源電圧	入力: AC 100V、出力: DC +12V/3.0A (ACアダプター)
消費電力	AC100V 約13W (待機時)、約4W (HDDスピンダウン時)
動作環境	温度: 5~35℃、湿度: 20~80%(結露なきこと)
外形寸法/重量	約 81(W) × 177(D) × 123(H) mm(突起部含まず) / 約 760g
提供ソフトウェア	ホームページよりダウンロード提供 ●RATOC RAID 監視マネージャー (Windows 用) ●RATOC RAID 監視マネージャー (Mac OS 用)
保証期間	1 年間

## ●商標

- USB Type-Cは、USB Implementers Forumの商標です。
- Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、OS X、Mac、macOS、Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- 記載されている名称・商品名は各社の商標または登録商標です。ただし本文中にはRおよびTMマークは明記しておりません。
- 「REX」は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。

※本製品は国内仕様となっており、海外での使用はできません。  
※本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。  
※予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。  
※本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。  
※本紙の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。  
※本紙の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点ございましたらご連絡くださいますようお願いいたします。  
※本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。